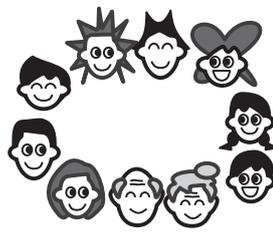


津谷歯科医院 口腔ケア新聞

NPO法人
訪問歯科診療
を広める会
賛助会員



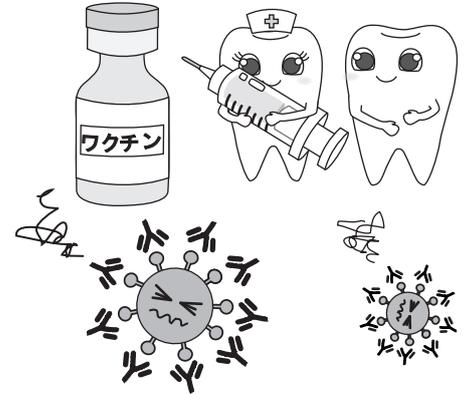
令和3年3月号
発行人 津谷歯科医院
院長 津谷良
住所 岡山市中区海吉1807-14
紙面に関するお問い合わせは下記まで
電話：0120-779-418
配信代行：訪問歯科診療を広める会

皆さん、こんにちは！いかがお過ごしですか？

津谷歯科医院、院長の津谷良です。

いつまで美味しく食事を楽しみたいですか？20本の歯が残っていれば、美味しく食事をとれることから、厚生省と歯科医師会は8020運動を推進してきました。平成元年の開始時、10%に満たなかった達成率は平成28年歯科疾患実態調査(最新)では50%を超え、今後も増加することが予測されています。しかし年齢を重ねると身体に様々な変化が現れるように、口の中も歯の磨き方やむし歯、欠損、入れ歯の使用等によって大きく変化し、治療や専門的なクリーニングがとても重要になってきます。今月は、『高齢期の口腔の特徴』についてお届けします。要介護の方のお口の中をチェックしてみてください。どれか一つでも当てはまるものがあれば、迷わず歯科を受診してください。

新型コロナワクチンの 接種が順次始まります！



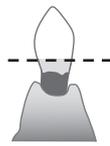
■ 高齢者の歯の特徴

【被せ物】・・・歯と金属の境目に段差や隙間ができて、そこに汚れが溜まって再度むし歯になることがあります。

【孤立歯】・・・歯が抜けた後、残った歯は抜けたスペースに倒れるように傾いてくるので入れ歯が必要です。また抜けた側の部分は磨き残しの汚れが溜まり、むし歯や歯周病になりやすいので、タフトブラシでグルッと磨きましょう。



【根面露出】・・・歯磨きによる歯ぐきの損傷が続くことで歯ぐきが退縮して、歯が伸びたように見えます。歯並びが良くないと歯ブラシをうまく当てられず、ついかを入れて歯ぐきを傷つけるためです。約9割が歯並びに起因するものと考えられていて、むし歯や知覚過敏の原因となります。



歯の根面が露出

【くさび状欠損】・・・過度な力の歯磨きや歯ぎしり等で歯と歯ぐきの境目にくさび状の欠損ができます。特に根面露出した部分の組織は柔らかいので注意が必要です。レジン等を充填して治療します。



くさび型に削れる

【残根】・・・むし歯が進行して歯の頭の部分がなくなり根っこだけが切り株のように残った状態の歯で、化膿したり、汚れが溜まりやすく、誤嚥性肺炎の原因にもなります。



■ 高齢者の歯を支えている骨の特徴

【歯槽骨の消失】・・・歯の根っこを支えている歯槽骨が歯周病による炎症が原因で溶けて消失し、やがて歯が抜けてしまいます。また歯が抜けた部分の歯槽骨はその役割がなくなり、退化に似た状態で、次第に骨を吸収して消失します。



下がった歯ぐき
溶けた歯槽骨

■ 高齢者の舌と粘膜の特徴

【舌苔】・・・食べかすや細菌、粘膜の垢は、食べたり話したり舌が動くとき、ある程度取れますが、加齢や服薬による唾液の減少等によって舌の動きが悪くなると、舌苔となり誤嚥性肺炎の原因となります。

【粘膜病変】・・・口腔粘膜には、口内炎、口腔カンジダ、白板症、紅板症、扁平苔癬(へんぺいたいせん)、口腔がん等の病気があり、見分けるのが難しい場合がありますので、必ず歯科医師の診断を受けてください。

◆ 口腔機能維持・向上の第一歩は、高齢者の口腔内を観察することからはじまります！ ◆

口腔ケア新聞の発行にあたって、ここ数年、外来患者さんやそのご家族から訪問診療のお問い合わせやご依頼を受けるケースがとて増えました。小さなご病気されてしまったことがキッカケで、寝たきりになってしまわれたりして、「いつもお元気でいいですね」と話をしていただけなのに・・・そんなことが続いたので、これは本格的に訪問診療に取り組まなければいけないかなって、強く思うようになりました。

そこで取り組みの一環として、要介護者の歯と口に関する情報を地域の介護に携わっている方にお届けしようと考え、口腔ケア新聞を毎月1回発行しています。

津谷歯科医院

診療時間 9:00~12:30/14:00~18:30
(土曜日は16:30まで)
診療科目 歯科 小児歯科
休診日 木曜・日曜・祝祭日
院長 津谷 良
岡山市中区海吉1807-14
☎ 0120-779-418 FAX 0120-779-413